

マッセ・市民セミナー

## 災害発生、問われる地域力

～災害時、誰も取り残されない地域社会へ～

### 1. 趣旨

近年、大規模災害が相次いでいる。この夏には大阪北部地震や西日本豪雨、台風 21 号などが西日本各地を襲い、甚大な被害をもたらしたことは記憶に新しい。

「災害弱者」を生み出さない取り組みや地域の役割とは何か。「地域主体」「当事者本位」をキーワードに、大阪北部地震から見えてきた課題を探り、平常時から備えておくべき仕組みづくりやこれからの災害支援のあり方を考える。

### 2. 主催 社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会

公益財団法人 大阪府市町村振興協会

### 3. 開催日 平成 31 年 2 月 20 日（水）14：00～16：40

### 4. 場 所 大阪府社会福祉会館 4 階 401

大阪府中央区谷町 7 丁目 4 番 15 号

「谷町六丁目」駅 3 号出口から徒歩 5 分程度

TEL:06-6762-5681 / FAX:06-6762-5680

### 5. プログラム

14：00 開会

14：05～16：40（休憩 15 分）

トークセッション

「大阪北部地震を振り返る ～災害時、誰も取り残されない地域社会へ～」

ーねらいー

最大震度 6 弱を観測した大阪北部地震から、半年余りが経過した。

発災初期、要援護者の安否確認や避難誘導、避難所開設は円滑に進んだのだろうか。高齢者や障がい者、子どもや女性など、さまざまな人に配慮した避難所運営は…。

その時、障がい者はどのような不安・不便さを感じたのだろうか。

さらに、小地域ネットワーク活動をはじめとした福祉のまちづくりを進める社協では、平時の活動が災害時にどう生かされたのか。民生委員や福祉委員、ボランティアとの連携は。

行政、当事者団体、社協、それぞれの立場から当時の状況を振り返り、課題を明らかにするとともに、これらの教訓を生かしたこれからの災害支援を考える。

<コーディネーター>

佛敎大学福祉教育開発センター講師 後藤 至功 氏

<報告者> 各 20 分

① 茨木市総務部危機管理課 課長 多田 明世 氏

➤ 避難行動要支援者名簿による安否確認や避難所運営の実際と課題

② 高槻市聴力障害者協会 副会長 寺田 俊彦 氏

➤ 被災時、障がいのある方が感じた不安や不便さ

➤ 当事者団体として、災害時に備えて取り組むべきこと、今後の課題

③ 吹田市社会福祉協議会 事務局長 広田 倫久 氏

➤ 平時の地域福祉活動が災害時に活かされた事例や課題

6. 対 象 定員 200 人（行政関係者、社協役職員、施設関係者、民生委員・児童委員、NPO、ボランティア関係者、テーマに関心のある府民など）

7. 参加費 無料

8. 参加方法 別紙申込書により、FAXでお申し込みください。

**【お問い合わせ先】**

大阪府社会福祉協議会 総務企画部  
〒542-0065 大阪市中央区中寺 1 丁目 1-54 大阪社会福祉指導センター内

☎ 06-6762-9471 FAX 06-6764-5374

<担当：森田・高田>



**送信先**：大阪府社協総務企画部あて FAX (06) 6764-5374

マッセ・市民セミナー

## 「災害発生、問われる地域力」 参加申込票

担当者： \_\_\_\_\_ 連絡先TEL： \_\_\_\_\_

	氏名	名字 (ふりがな)	所属
1			
2			
3			

※車いす利用、点字資料、手話通訳等をご希望の場合はご記入ください。

### 【お問い合わせ先】

大阪府社会福祉協議会 総務企画部  
〒542-0065 大阪市中央区中寺1丁目1-54  
大阪社会福祉指導センター内  
☎ 06-6762-9471 FAX 06-6764-5374  
<担当：森田・高田>

### 【大阪府社会福祉会館】

「谷町六丁目」下車 ③番出口より 徒歩5分  
※谷町六丁目駅付近工事にともない、④番出口が平成29年9月8日～平成32年3月末（予定）まで閉鎖されています。

